

アメリカ大学奨学金プログラム(州立大学・ハラルド・カレッジ・コミュニケーション)



プログラムの目的

奨学金の支給理由や基準等は大学により様々ですが、アメリカの大学の奨学金支給の最大の目的は「キャンパスの国際化」。留学生を大学に受け入れ、アメリカ入学生に多様な人権、文化、国籍を持つ留学生と異文化交流する機会を提供することにより、地元の学生たちにも国際感覚、あるいは文化の違いや価値観の違いを体感してもらうことができます。

一方、このプログラムに参加する日本の学生は、アメリカの大学から返済不要の奨学金を受けることにより、留学生としてアメリカの大学に在籍し、国際的な環境のもとで、自らの学力向上を目指すことができるとともに、キャンパスの国際化に貢献することができます。

大学留学で得られるものは？

- 一生を通じての大切な資質を身につける機会を得ます。

留学は険しい道のりです。なかでも、大学生生活の道のりを最後まで歩き続ける遥しさが必要となります。柔軟性や適応力、自分で考え行動する力、あきらめない心、そして友人の輪を広げる力と人を思いやる優しさ、これらの大切な適応を身につける貴重な経験となるでしょう。

- グローバル化する社会に対応するための価値観が磨かれます。

アメリカ大学奨学金プログラム参加者としてアメリカに滞在することで、海外から見た日本を客観的に理解できるようになるでしょう。そしてその国際的観点から日本、ひいては今後の自分の将来について考える貴重な機会となり、今後、より一層グローバル化してゆく社会に対応するためのかけがえのない価値観や理解などが磨かれます。

- 就職の選択肢を広げることができます。

公用語を英語としている楽天やユニクロ、新卒応募条件に TOEIC スコアを求める企業、海外勤務者や管理職への昇格基準に TOEIC を導入している企業など、日本企業でも、急速に「英語化」が進んでいます。東京キャリアフォーラムは、毎年、夏と冬、海外留学中の学生が一時帰国するタイミングにあわせて東京で開催される日英バイリンガルのためのジョブフェアですが、今やフォーラムには、日本人のみならず、日本に留学している外国人留学生の姿も数多く見られ、就職戦線には、日英両語に加え、もう一か国の言語も操る人材が参入しており、就職に「英語力」が欠かせなくなっているといえます。

英語力に加え、異文化の中で険しい道を歩き続け、「卒業」という目標を達成した参加者には、就職の際に、その異文化適応能力やその努力の過程が高く評価されるでしょう。

就職先について

アメリカ4年制大学卒業者の国内外就職先（抜粋）

バンク・オブ・アメリカ、リーマンブラザーズ、デロイト&トウシェ、世界銀行、コロンビア大学、野村証券、パナソニック電工、中国新聞社、文部科学省（外郭団体）、TBS、広島東洋カープ、サンフレッチェ広島、日立製作所、電通、東北楽天ゴールデンイーグルス、双日（株）、堀田リーゼンバグ、斉藤公認会計士事務所、ザ・リッツ・カールトン、JFCインターナショナル、ダイドードリンコ（株）、Google Japan、PASONA NA, Inc.、George P. Johnson、リード エグジビジョンジャパン、A.T. Kearney、ゼビオ（XEBIO）、JX 金属株式会社、滋賀ユニテッドベースボールクラブ、在福岡米国領事館、アステラス製薬株式会社、KPMG 税理士法人、Indeed, Inc.、Apple, Inc.、スタンフォード大学、慶應義塾ニューヨーク学院、広島大学（教員）、富士通株式会社、セラトン・ホテルズ&リゾーツ、株式会社中電工

アメリカ大学奨学金プログラム

アメリカの奨学金は、学業を続ける上で金銭的な援助を必要としている方に貸付または給付される Financial Aide と、スポーツ、文化交流、成績等で優れている方に支給される Scholarship があります。100ドル 200ドルという小額の奨学金から、全額支給の奨学金まで幅広くあり、アメリカ人大学生の多くが、何らかの奨学金をもらっています。

この奨学金は、大学OBや地元の資産家からの寄付金が主な財源です。奨学金の情報は、ホームページ上に公表されていないものも多く、入学を希望する大学を直接訪問し、その大学から詳しい話を聞くことの難しい留学生の場合、限られた情報しか得られないのが現状です。



◆ 米国大学スカラシップ協会がプログラムを推進しています。

アメリカ大学奨学金プログラムを推進しているのは米国大学スカラシップ協会(AmeriCan Collegiate Scholarship Association)です。そして、その運営をアメリカ、フロリダ州に本部を置く IDEA (International Doorways to Education and Athletics)が行っています。米国大学スカラシップ協会の理事長は、日米教育委員会(フルブライト奨学金)前代表、元文部科学省中央教育審議会委員であり全米日米協会連合(NAJAS)前理事長のサムエル M シェパード氏です。

◆ 奨学金は授業料だけでなく、寮費・食費も対象になります。

授業料・寮費・食費に対し奨学金が支給されます。奨学金の支給割合は学校により異なりますが、50%以上支給される大学もあります。具体的には、奨学金相当額が授業料などの総費用から減免されることになります。

◆ 卒業まで毎年支給、しかも返済の義務がありません。

奨学金が支給されている大学に在籍し、かつ在籍大学の奨学金支給条件を守っていれば、卒業まで毎年支給されます。

また、仮に留学中に他の大学に転校した場合も、それまでに支給された奨学金を返済する必要はありません。

※奨学金支給条件は大学によって異なります。

◆ 大学単位認定団体から認定を受けた大学が参加しています。

アメリカには約 4,600 校もの「大学」(地域認定制度による認定を受けていない大学も含む)が存在します。アメリカには日本の文部科学省にあたるものがなく、教育にかかわる権限と責任はすべて州及び州以下の地方自治体(主に学区)に帰属しています。そのため、教育の質を保つために、専門の認定団体が大学を認定する(accreditation)制度が採用されており、転校により単位互換をする際などにも、大学が「認定」を受けているかどうかはとても大切です。

アメリカ大学奨学金プログラムには、「認定団体から認定を受けている大学」が参加していると同時に、進級率、卒業率、教授と学生の割合などを調査したランキングで中堅以上に一する大学が多く参加しています。

◆ 一般教養に主眼を置いた「リベラルアーツカレッジ」が多く参加しています。

アメリカ大学奨学金プログラムには、リベラルアーツカレッジが多く参加しているのが特徴です。

一般教養全般に主眼を置いた学部課程での教育に力を注ぎ、大学院進に備える大学がリベラルアーツカレッジです。各種団体の発表するランキング・リサーチで高い評価を受けている大学を含め、幅広く参加しています。少人数で質の高い教育を行う留学生の少ない小規模の私立大学、リベラルアーツカレッジの奨学金が中心となっているため、カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)やニューヨーク大学(NYU)などのどちらかといえば大学院教育に重きを置く知名度の高い総合大学は参加していませんが、大規模の総合大学と違い、学校のスタッフや教授がとても近い存在になります。

◆ 複数の大学から届く奨学金オファーリストの中から1校を選びます。

全米約 4,600 校もある大学から、自分に合った大学を選び出し、その大学からスカラシップを受けることは簡単なことではないでしょう。このプログラムでは大学とのネットワークを活かし、大学から奨学金のオファー(申し出)リストが届くまで、参加者に代わり、米国大学スカラシップ協会がアメリカのプログラム参加大学と交渉します。参加者は、米国大学スカラシップ協会の交渉の結果、複数の大学から届いた奨学金オファーの中から、大学の環境や奨学金の支給内容、専攻科目などを考慮しながら、自分の希望により近い 1 校を選び、入学手続きをします。

意欲溢れる日本の若者が奨学金制度を利用してアメリカへ留学することで、彼等が逞しい国際人に成長できるよう支援します。

◆ 大学寮に滞在します。

アメリカ大学奨学金プログラム参加者は、大学寮に滞在します。大学寮では、アメリカ人も寮生活を送っていますので、毎日の生活においてアメリカ人学生と異文化交流する機会を得ることができます。

◆ 英語力が不足している場合も申込可能です。

アメリカ大学奨学金プログラム申込時点で英語力が不足している場合も、申込可能です。但し、奨学金オファー(申し出)リストから選出した大学に学部生として入学するには、その大学が定める英語力を満たしている必要があります。

参加者の英語力が、奨学金オファーリストに書かれている各大学の定める基準に満たない場合は、奨学金オファーリストのうち、英語プログラムを提供している大学で、英語プログラムから留学を開始することになります。(英語プログラムも奨学金の対象となります。)

アメリカの大学

★リベラルアーツカレッジ

歴史的にアメリカの大学教育は、「全人教育」、「教養教育」を目指すことから始まりました。これがリベラルアーツです。

もともと大学は、リーダーを育成するための高等教育と考えられていたため、リーダーに必要な資質である「分析力」、「判断力」、「決断力」を徹底的に鍛えるカリキュラムが確立されています。歴代の大統領をはじめ、中産階級以上の良家の子女が社会の中核を担うべく、高校を卒業した後に学ぶ場所がリベラルアーツの大学というわけです。

リベラルアーツの大学で学ぶ科目の基本は「サイエンス&アート」になります。一般的には語学(英語、スペイン語をはじめとする第二外国語)、文学、歴史、科学、数学、音楽、芸術、経済学、心理学、生物、社会学、コンピューターなどが中心です。

また、リベラルアーツの大学はほとんど私立大学です。もともとアメリカは私立大学が主流の国で、ハーバード大学にしろ、エール大学にしろ、アメリカ大学ランキングの上位は私立大学で埋め尽くされています。リーダーシップを育てるためには、先生の講義を聞くだけでなく、教授や生徒と活発に議論をする過程が重要ですので、必然的に少人数制の教育になります(1クラス平均15名)。

日本人が留学する場合、文化の違いや英語のハンディがあるため、ほぼ例外なくカルチャーショックで自信を喪失しそうになります。

その場合でも、リベラルアーツの大学はきめ細やかに学生をフォローするため、何とか壁を乗り越えられるケースが多いようです。

また、大都市ではなく郊外に広大なキャンパスを構える大学が多く治安が良いため、日本人のアメリカ留学にはリベラルアーツの大学が適していると考えられます。

リベラルアーツの大学にも専門課程の科目はありますので、4年間をリベラルアーツの大学で勉強して卒業する人はたくさんいます。

そして卒業後に専門科目を極めるため大学院に進学するケースも一般的です。このリベラルアーツの大学に医学や教育学、建築学、経営学などの実学を学部として加えていったものが総合大学と言えます。

★州立大学

州立大学は経済的に豊かではない州民にも、より幅広く大学教育の門戸を開くべく設立された大学です。そのため学生数はリベラルアーツカレッジより格段に多くなり、結果として1クラスの生徒は100人~200人といった大人数教育です。その中から本当に学習意欲のある人が残っていけば良い訳で、自己管理ができずに授業についていけなかった人は次々と退学します。落第という制度はありません。

また、州立大学の中にはリーダーシップを育成するというよりは、仕事に役立つ専門的な知識の修得に力を入れている大学も少なくありません。専門分野で画期的な研究成果を上げている大学も数多くありますので、アメリカの大学生生活に慣れた後、自分の専門分野を明確に自覚してから転学する方法もあります。

基本的に州立大学は勉強したいという意志を持つ人に、大学教育の機会を与える使命がありますので、入学することはそれほど難しくありません。かなり学力の低い人でも受入れてくれる州立大学が、各州には必ず存在します。

但し、卒業できるかどうかは本人の努力次第です。アメリカの大学はあくまで単位主義ですし、その単位も単位認定団体のガイドで評価されますから、評価が甘くなることはありません。そのため、州立大学に進学する時は、慎重にその大学のレベルや運営状況、教授数と学生数の比率、卒業率などを調査する必要があります。

◇ アメリカの大学生活

アメリカ大学奨学金プログラムでは、一般教養全般に主眼を置き、学部課程での教育に力を入れているリベラルアーツカレッジが多く参加しているのが特徴です。短大・大学・大学院留学において、世界中で最も人気のある国はアメリカといって過言ではないでしょう。世界のトップに位置する教育や研究水準、他国を大きく引き離すノーベル賞受賞者数、その教育や研究を求め、世界中から留学生が集まってきます。約4,600校ある短大・大学では、時代の変化、あるいは学生や社会のニーズにあわせ、600を超えるといわれる専攻科目が存在し、常に世界をリードする質の高い教育を受けることができます。日本からアメリカに留学する人達の目的として最も多いのは、短大・大学・大学院等、高等教育機関への進学です。

◇ 約3,000校もの4年制大学があります。

2年制と4年制、あわせて約4,600校(公立約35%、私立約65%)の大学が存在するアメリカ。大学の充実度は世界一です。4年制大学は公立、私立合わせて約30,000校。総合大学、リベラルアーツカレッジ、単科(専門)大学の3つに大別され、学生数が1,000人以下の小さなものから、50,000人位の大規模なものまで多様、ほとんどの4年制大学では、寮の設備を備えています。通常4年間で学士号を取得しますが、薬学・工学・建築学など、学士課程の修了に5年を要する学部もあります。

また、一部の専門分野(工学、美術や音楽等の芸術分野)を除き、入学時に専攻科目を決めなくてよい大学も数多くあります。総合大学は大学院課程を備えており、研究にも力を注いでいます。公立の総合大学は、学生数20,000人以上の大規模な学校が多く、私立の総合大学は、どちらかといえば小規模な大学が多いと言えるでしょう。

一般教養全般に主眼を置いた学部課程での教育に力を注ぎ、大学院進学に備える大学がリベラルアーツカレッジです。1人の教授が受け持つ学生数の比率が低いことから、学生に対するケアが行き届いています。アメリカでは、リベラルアーツカレッジで一般教養を学び、その後、専門分野を大学院で学ぶ学生も少なくありません。

◇ 入学試験はなく書類で審査されます。

アメリカの大学では、日本のような入学試験が存在せず、高校の成績や推薦状、志望動機などを書いたエッセイなど、入学審査に必要な願書を提出することにより書類で審査されます。各大学により願書提出締切は異なりますが、中には前年の11月末に締め切ってしまう大学や、願書提出期間が限られている大学などもあります。

◇ 2学期制の大学が一般的です。

アカデミックイヤー(1学年)は8月・9月~翌年5月・6月の約9か月間です。カリフォルニア大学やワシントン州立大学のように4学期制の大学もありますが、2学期制の大学が一般的といってよいでしょう。

2学期(セメスター)制 Fall 8-12月 Spring 1-5月 (Summer Session 5-7月)
 4学期(クォーター)制 Fall 9-12月 Winter 1-3月 Spring 3-6月 Summer 6-8月
 3学期(トライメスター)制 Fall 9-11月 Winter 12-2月 Spring 3-5月

◆ **必要な単位を取得すれば卒業です。**

アメリカは、日本のように、学年の終わりに成績が評価される通年制ではなく、単位(クレジット)制となっており、各学期が終わるごとにコースが修了、成績が評価されるとともに単位を取得します。必要な単位を全て取得し終わると卒業です。そのため、一般的な新学期である8・9月ではなく1月に入学することも可能であり、また、夏休みをとらず、夏学期を利用して早く必要単位を取得し、4年間在籍せずに卒業することも可能です。

◆ **専攻は多種多様です。**

アメリカの大学は専攻分野が細かく分かれており、学生や社会のニーズにあわせ 600 を超えるといわれる専攻科目が存在、日本で学べない専攻分野も数多くあります。また、日本の大学と異なり、入学後に専攻を決めることも、同時に2つの分野を専攻(Double Major)することも、あるいは主専攻(Major)と副専攻(Minor)という組み合わせで学ぶことも可能です。また、途中で専攻を変更することも可能です。(専攻を変更する場合、改めて受験しなおす必要はありません。)あるいは、大学側の承認を受けることができれば、自分でカリキュラムを組み、そのカリキュラムに添って自主学習をする「Independent Study」も可能です。今では大学の専攻分野の1つとして一般的なWomen's Studies(女性学)も、Independent Studyによって生まれたものなのです。

◆ **学ぶ楽しさを教えてください。**

iPhone 等を始めとして携帯端末の機能がこれだけ発達した今日、単なる「記憶」はあまり価値を有さなくなっています。実社会で生きていく上で要求されるのは、「問題解決を可能にする考える力」です。アメリカの大学では、「考える力」を養成することを、その役割としています。インターネットの世界最初の実験はUCLAとスタンフォード大学の間で行われました。インターネットを作り出すような発想を育てるアメリカの大学の授業を、あなたも受けてみませんか？

◆ **努力すれば結果は得られます。**

アメリカは、日本以上の学歴社会であり、また人気のある有名校への入学は大変難しいのが現実です。また入学後、「卒業」というゴールを手にするには、英語力の問題ではなく、全ては「勉強しているか、していないか」に尽きるといえます。授業時間以外の予習・復習をきちんとしていなければ、あっという間に授業についていけなくなります。それがアメリカの大学です。優秀な成績で卒業するアメリカの大学生は、毎日朝早くから夜遅くまで勉強しています。逆に言えば、一生懸命勉強して授業に参加することが卒業にこぎつけるための道ともいえます。あなたが得る結果は、あなたがかけた労力を反映したものとイえるでしょう。勉強しなければ「やり遂げる」ことはできません。だからこそ「やり遂げる」能力の証明である大学の学位(難関校であれば尚更)に大きな価値があるのです。

◆ **1週間の授業は12~15時間です。**

ほとんどの授業が週に2~3回、1回60分~120分で行われ、通常、週に3時間授業が行われるクラスでは3単位、週に5時間授業が行われるクラスでは5単位取得できます。

留学生の場合、最低12単位、平均的に15単位ぐらい履修しますので、週の授業は12~15時間になります。毎日必ず宿題が出されますので、予習復習、テスト準備などを含めると少なくとも授業時間の2~3倍の自主学習が必要とされています。従って、週に30~40時間の自主学習をする計算になり、平日のほとんどは朝から夜遅くまで勉強することになるでしょう。

アメリカ人も留学生も、金曜日の午後や土曜日は自由時間にあて、ショッピングに行くなどリラックスして過ごしています。

1週間の時間割サンプル

	月	火	水	木	金	土	日
AM 7:00	起床&朝食						
8:00	FREE TIME	数学	FREE TIME	数学	FREE TIME	FREE TIME	FREE TIME
9:00	経済学		経済学		経済学		
10:00	FREE TIME	音楽	FREE TIME	音楽	FREE TIME	起床&ランチ	
PM 12:00	昼食						
13:00	スペイン語	英 語	スペイン語	英 語	スペイン語		FREE TIME
14:00	自主勉強	自主勉強	自主勉強	自主勉強	自主勉強	FREE TIME	
15:00							自主勉強
16:00	部 活						
17:00	夕 食						
18:00							
19:00	自主勉強	自主勉強	自主勉強	自主勉強	FREE TIME	FREE TIME	自主勉強
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
00:00	FREE TIME						

アメリカ大学アカデミック奨学金留学

アメリカ大学アカデミック奨学金留学(目的)

米国では 90%以上の大学生が、何らかの奨学金をもらっています。この奨学金は、大学OBや地元の資産家からの寄付金が財源です。そして一定の比率で、海外からの留学生に対しても支給されます。しかも返済義務のない奨学金です(貸付金ではありません)。日本ではなじみの薄い奨学金制度ですが、米国では日常なことであり、日本の学生にも適用されます。この奨学金制度を利用した留学経験を通して、意欲あふれる日本の若者が、逞しい国際人に成長することを支援したいと考えます。

この奨学金プログラムは米国スカラシップ協会の協力の基、奨学金を受けながら米国の大学へ留学を希望する 25 歳以下の日本人と、返済義務のない奨学金を提供する米国大学とを結びつける活動を推進しています。毎年変化する奨学金動向を調査し、日本の学生が奨学金を受給できるよう調整いたします。同時に、留学が実り多いものになるよう、有益な情報を提供していくものです。

日本の意欲あふれる若い人材を、国際化社会に貢献できるよう、資金援助しながら育成していくことが、プログラムの目的です。

アメリカ大学アカデミック奨学金留学(奨学金提供大学)

この奨学金プログラムに参加している大学は、4年制州立大学、及び私立大学です。奨学金は入学時から卒業まで、ずっとその大学から返済義務なしで支給されます。支給額は学費と滞在費(食費を含む)の合計額 50%以上のもので取扱います。

米国には偏差値による大学ランキングはありません。そのかわり、地域ごとに、卒業率、1クラスの人気、教授数と学生数の割合など、いろいろな視点から民間の出版社が独自に大学を評価し、公開しています。このプログラムに参加している大学は、US News 社等が毎年発表している大学ランキングで、平均または平均以上の大学です。奨学金を支給する大学は、予算状況によって顔ぶれが毎年入れ替わります。尚、奨学金の支給は、学部課程に限り、大学院は対象外です。

アメリカ大学アカデミック奨学金留学(概要)

このプログラムは、日本の学生が米国の大学から奨学金を受け取り、留学生としてその大学に在籍し、国際的な環境のもとで、自らの学力向上を目指すことを推進するプログラムです。奨学金を提供する米国内の大学を集める一方、奨学金をもらいながら米国大学へ留学を希望する日本人学生と、奨学金を提供する米国の大学を結び付けます。

プログラムの対象者	大学入学時の年齢が 18 歳以上 25 歳以下の健康な男女 ○ 高校 3 年生の学生 ○ 高校卒業生 ○ 大学生(アメリカの大学に編入が可能な学生) ○ 大学卒業生
奨学金支給予定者数	2021 年 1 月入学: 75 名程度 2021 年 8 月入学: 125 名程度 このプログラムは、必ずしも日本の高校や大学で、高い学力や英語力を持っている学生だけに奨学金を与えるプログラムではありません。米国の大学が奨学生として受け入れる基準は多種多様です。そのため、このプログラムに興味のある方は、上記の対象者であれば、今の英語力や学力に関わらず応募することができます。
奨学金額	奨学金は、年間の授業料、滞在費(食費を含む)の 50%以上を支給されます。尚、在学中は毎年、卒業まで継続的に奨学金が支給されます。米国の大学へ留学を希望する学生にとって、極めて大きな経済的支援となります。 <例> 授業料・滞在費・食費の合計が年間 30,000ドルの場合 ① 奨学金 / 15,000ドル、自己負担額 / 15,000ドル ② 奨学金 / 17,000ドル、自己負担額 / 13,000ドル 上記のように年間費用の 50%以上の奨学金を毎年支給する大学を複数手配しますので、そこから1校を選択します。
プログラム募集時期	2021 年 1 月の入学希望者: 一次募集 2020 年 4 月 30 日 二次募集 2020 年 6 月 30 日(最終締め切り) 2021 年 8 月の入学希望者: 一次募集: 2020 年 11 月 30 日 二次募集: 2021 年 1 月 30 日(最終締め切り) 一般奨学金は、全ての書類提出が完了した方から順番に審査が開始されます。各大学は、申込み順に奨学金の支給を決定するため、早期の出願をお勧めいたします。申し訳ございませんが募集時期に関わらず、定員に達し次第切とさせていただきます。
必要な英語力	英語力だけで奨学金の金額や大学が変わることはありません。しかしながら、出発までに米国の大学で生活する上で、最低限求められる英語力を身に付ける必要があります。従って、青少年異文化交流推進協会では国内事前英語研修を義務づけています(既に TOEFL iBT79 以上のスコアをお持ちの方は国内英語事前研修を免除します)。

アメリカ大学奨学金留学プログラムの費用について(税込み)

- 申込金: ¥33,000(返金不可) / 出願手続き料: ¥77,000(返金不可) / 海外送金手数料 ¥12,000(返金不可)
- プログラム費用: アメリカ大学奨学金プログラム ¥448,000 アメリカ大学スポーツ奨学金プログラム ¥616,500
- 国内事前英語研修費用: 初級・中級 ¥407,000 上級 ¥418,000 ※TOEFL iBT80 以上の方は免除

費用に含まれないもの

- ① 学生ビザ諸費用: *ビザ代行料 ¥22,000 *F-1 ビザ申請料 \$160.00 *SEVIS Fee \$350.00
- ② 航空券代
- ③ 海外旅行保険料
- ④ TOEFL 受験料 / WES Evaluation Report
- ⑤ アメリカ進学事前研修: ¥80,000

アメリカ大学スポーツ奨学金留学



このプログラムは、米国スカラシップ協会協力の基、スポーツ奨学生として、日本の学生が米国大学から奨学金を受け取り、米国大学に在籍し、スポーツ能力の更なる向上を目指すことを推進するプログラムです。プログラムでは、スポーツ選手に奨学金を提供する米国大学を集める一方、奨学金の支給を受けながら米国大学へ留学を希望する学生と、奨学金を提供する米国大学を結び付けます。一次書類審査に合格した学生は、米国の大学で年1回実施される実技審査会に参加しなければいけません。毎年7月に米国内で実施される「ショーケース」と呼ばれる実技審査会には、55～85の大学所属スポーツクラブ指導者や審査担当者が参加し、学生のレベルや学校が求める人材であるかどうかを、その場で判定します。すなわち、この実技審査会で、奨学金の支給が決定されます。スポーツ奨学生として大学に入学が決定した場合、スポーツをしながら英語の授業や学位取得を目的とした授業を受けることとなります。その期間中、奨学生はアメリカの文化を知ることだけにとどまらず、世界各国から集まる同年代の学生とともに、国際的な人格形成を行います。

米国奨学金留学プログラムでは、米国の奨学金提供団体の協力の基、奨学金を受けながら米国の大学へ留学を希望する25歳以下の日本人と、返済義務のない奨学金を提供する米国大学とを結びつける活動を推進しています。毎年変化する奨学金動向を調査し、日本の学生が奨学金を受給できるよう調整いたします。同時に、留学が実り多いものになるよう、有益な情報を提供していくものです。

アメリカ大学スポーツ奨学金留学(目的)

この奨学金プログラムは、米国の大学で学ぶ意志を持つ学生に、経済的な支援を行ない、なおかつ大学留学までをサポートするプログラムです。提供する奨学金は、米国の大学から支給され、将来にわたって返済義務のない無償供与のみを対象としています。日本の意欲あふれる若い人材を、国際化社会に貢献できるよう、資金援助しながら育成していくことが、プログラムの目的です。

アメリカ大学スポーツ奨学金留学(奨学金提供大学)

この奨学金プログラムに参加している大学は、4年制州立大学、及び私立大学です。奨学金は入学時から卒業まで、ずっとその大学から返済義務なしで支給されます。支給額は学費と滞り費(食費を含む)の合計額50%以上のものだけを取扱います。米国には偏差値による大学ランキングはありません。そのかわり、地域ごとに、卒業率、1クラスの数、教授数と学生数の割合など、いろいろな視点から民間の出版社が独自に大学を評価し、公開しています。

このプログラムに参加している大学は US News 社等が毎年発表している大学ランキングで、平均または平均以上の大学です。奨学金を支給する大学は、予算状況によって顔ぶれが毎年入れ替わります。

尚、奨学金の支給は、学部課程に限り、大学院は対象外です。

米国の大学には、大きく分けて2つの種類があります。1つは総合大学。

もう1つはリベラルアーツ大学です。前者は、専門知識を身につけることを主眼としており、日本の大学に近い大学だとお考えください。

総合大学は大学院を併設しているところが多く、教授たちは研究をしながら学部課程の授業を受け持ちます。

一方、リベラルアーツ大学は、日本の国際基督教大学(ICU)に代表されるような少人数制の大学です。学内の授業では議論を繰り返す、「考える力」や「問題解決能力」を身につけさせます。

1校あたりの規模が小さいため、日本での知名度はあまり高くありませんが、歴代の大統領をはじめ、政治家、弁護士、医師などの多くはリベラルアーツ大学で学部課程を学び、その後大学院で専門分野を身につけています。

アメリカ大学スポーツ奨学金留学(概要)

一次書類審査に合格した学生は、米国の大学で年1回実施される実技審査会に参加しなければいけません。

毎年7月に米国内で実施される「ショーケース」と呼ばれる実技審査会には、55～85の大学所属スポーツクラブ指導者や審査担当者が参加し、学生のレベルや学校が求める人材であるかどうかを、その場で判定します。すなわち、この実技審査会で、奨学金の支給が決定されます。スポーツ奨学生として大学に入学が決定した場合、スポーツをしながら英語の授業や学位取得を目的とした授業を受けることとなります。その期間中、奨学生はアメリカの文化を知ることだけにとどまらず、世界各国から集まる同年代の学生と共に国際的な人格形成を行います。

プログラムの
対象者

- 大学入学時の年齢が 18 歳以上 25 歳以下の健康な男女
- 高校卒業見込者
- 高校卒業者の場合は、大学生、社会人は問いません

**奨学金
支給予定者数**



以下の「奨学金対象スポーツ種目と募集レベル」に記載されるスポーツ種目とそのレベルに該当すると思われる者。
このプログラムは、必ずしも日本の高校や大学で、高い学力や英語力、あるいは優れたスポーツ能力や実績を持つ学生だけに奨学金を与えるプログラムではありません。
米国の大学が奨学生として受け入れる基準は多種多様です。そのため、このプログラムに興味のある方は、対象者であれば、積極的に応募することができます。奨学金対象スポーツ種目と募集レベルです。

	男子	女子
サッカー	平均レベル	平均レベル
テニス	平均レベル	平均レベル
ゴルフ	平均レベル	平均レベル
バレーボール	なし	平均レベル
バスケットボール	上級レベル	上級レベル
ソフトボール	なし	上級レベル
野球	上級レベル	なし
陸上	平均以上レベル	平均以上レベル

アメリカの大学には様々なレベルのスポーツリーグがあります。2つのチームを持ち、異文化交流に興味を持っている大学も多くあります。万一、応募者の希望するスポーツクラブから奨学金の機会が得られない場合でも、大学の一般奨学金の枠から支給されるケースが数多くあるので、奨学金のチャンスはどなたにでもあります。尚、既にプロとして契約をされている方の応募はできません。

奨学金額



奨学金は、年間の授業料、滞在費(食費を含む)の50%~100%を支給するものです。
すなわち、米国の大学へスポーツ留学を希望する学生にとって、極めて大きな経済的支援となります。

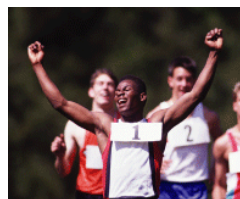
<例> 授業料・滞在費・食費の合計が年間 30,000ドルの場合

① 奨学金 / 15,000ドル、自己負担額 / 15,000ドル

② 奨学金 / 17,000ドル、自己負担額 / 13,000ドル

①や②のように、年間費用の 50%以上の奨学金を毎年支給する大学を、複数手配しますので、その中から1校を選択していただきます。

審査基準



日本の大学入試のような筆記試験はありません。まず書類審査でショーケースへの参加が決まります。例年 7月にアメリカで行われるショーケースに参加することで、奨学金の支給と受入れが決まります。その最終的な審査は奨学金を支給するアメリカの大学が行います。

しかしながら、このスポーツ奨学金プログラムでは、書類審査のポイントやスポーツ種目ごとの難易度、本人の留学に対する考え方をチェックすることで、奨学金支給の可能性について大まかな予測を立てられます。現在まで米国大学スカラシップ協会・日本事務局が指定したカウンセラーによるチェックで、奨学金支給の可能性ありと判定された人には例外なく奨学金のオファーがあります。

そのため、プログラムを申込み前に必ず指定カウンセラーによる無料個別インタビューを受けていただき、出願すれば奨学金のオファーがもらえそうかどうかを確認する必要があります。

インタビューの結果、可能性ありと判定された人はプログラムへの申込を真剣にご検討下さい。

尚、過去の実績では、スポーツの技量レベルは予想以上に低いため、学校のサークル活動の一環で多少の経験がある、という程度の技量でも十分に対象となり得ます。

特にサッカー、テニス、ゴルフの経験者はスポーツ奨学金支給の可能性が高くなりますので、一般奨学金をお考えの方も無料個別インタビューの時に指定カウンセラーにご相談下さい。

二次実技審査

例年 7月下旬 米国にて2週間の実技選考会に参加します。実技審査会への参加費用および滞在中の滞在費用、食費、移動費用などは、プログラム費用に含まれます。

実技審査会参加に必要な米国への航空券代及び、国内交通費、現地集合/解散時間と飛行機の発着時間に伴う前泊ホテル代、保険代等は、別途実費が必要です。

(往復航空券約 15 万円~20 万円、ホテル代 1 泊約 1 万円、海外旅行傷害保険 1 万円程度)

これら渡航に必要な実費は実技審査会の結果に関わらず、一切返金はありませぬ。

**プログラム
募集時期**

2021 年 1 月の入学希望者:2020 年 5 月 31 日

2021 年 8 月の入学希望者:2020 年 5 月 31 日または 2021 年 5 月 31 日

一般奨学金は、全ての書類提出が完了した方から順番に審査が開始されます。各大学は、申込み順に奨学金の支給を決定するため、早期の出願をお勧めいたします。申し訳ございませんが募集時期に関わらず、定員に達し次第切とさせていただきます。

必要な英語力

英語力だけで奨学金の金額や大学が変わることはありません。しかしながら、出発までに米国の大学で生活する上で、最低限求められる英語力を身につける必要があります。従って、青少年異文化交流推進協会では国内事前英語研修を義務づけています(既に TOEFL iBT79 をお持ちの方は免除)。

アメリカ留学奨学金支給実績大学(支給する大学は毎年変動があります)

参加大学の多くが奨学金が50%以上支給されるため、年間の自己負担額は年間合計の半額以下になります。

大学名一覧	州	学校種類	TOEFL	学校人数	学生教授比率
Auburn University at Montgomery	Alabama	州立	61	4,252	15:1
University of Montevallo	Alabama	州立	71	2,598	16:1
Holly Names University	California	私立	57	890	10:1
San Jose State University	California	州立	61	25,862	27:1
Alliant International University	California	私立	80	683	16:1
Central Connecticut State University	Connecticut	州立	79	9,942	16:1
Jacksonville University	Florida	私立	76	3,319	12:1
St Thomas University	Florida	私立	79	1,111	14:1
Webber International University	Florida	私立	61	661	23:1
Columbus State University	Georgia	州立	79	7,025	17:1
Shorter College	Georgia	私立	61	1,554	13:1
McKendree College	Illinois	私立	70	2,240	12:1
IOWA Wesleyan College	Iowa	私立	61	741	8:1
Hesston College	Kansas	私立	61	468	9:1
Brescia University	Kentucky	私立	79	854	16:1
Lindsey Wilson College	Kentucky	私立	45	2,217	14:1
Mid-Continent College	Kentucky	私立	48	2,174	21:1
Murray State University	Kentucky	州立	61	8,891	16:1
University of Maine	Maine	州立	79	8,778	15:1
Western New England University	Massachusetts	私立	79	8,778	13:1
Lawrence Technological University	Michigan	私立	71	4,154	11:1
Harris Stowe State College	Missouri	州立	61	1,590	13:1
Lindenwood University	Missouri	私立	61	8,296	13:1
Montana State University	Montana	州立	71	12,772	18:1
Southern New Hampshire University	New Hampshire	私立	61	11,253	24:1
Felician University	New Jersey	私立	61	11,253	12:1
College of the Southwest	New Mexico	私立	79	335	10:1
State University New York, Albany	New York	州立	79	12,929	18:1
SUNY Politenich Institute	New York	州立	79	1,693	18:1
St. Andrew's Presbyterian College	North Carolina	私立	61	600	10:1
Dickinson State University	North Dakota	州立	71	2,572	12:1
University of Akron	Ohio	州立	71	22,122	21:1
Southern Nazarene University	Oklahoma	私立	61	1,702	14:1
Elizabeth Town College	Pennsylvania	私立	75	1,885	12:1
Lander University	South Carolina	州立	80	3,000	17:1
University of Sioux Falls	South Dakota	私立	75	1,194	15:1
Memphis University	Tennessee	州立	61	17,647	14:1
Tennessee Wesleyan College	Tennessee	私立	79	1,106	15:1
Texas Wesleyan University	Texas	私立	68	1,941	15:1
Texas A&M University	Texas	州立	80	62,000	21:1
Virginia Intermont College	Virginia	私立	63	496	8:1
Wisconsin State University, Green Bay	Wisconsin	州立	71	6,444	21:1

◆アメリカの成績評価

アメリカの大学は相対評価ではなく、絶対評価です。アメリカの教育システムではどこの大学に入学したのかではなく、どのように勉強して卒業したのかが問われます。

分かりやすく言えば仮にハーバード大学で学んだ人でも、成績がオールCであれば、リベラルアーツ系の大学でオールAを取った人より低い評価になるわけです。

名門大学で優秀な学生が多いということは、A評価を得た学生が多いことを意味し、低評価の大学で優秀な学生が少ないということは、A評価を得た学生が少ないことを意味します。つまり大学が優秀なのではなく学生が優秀なのです。

そして、たくさんの在学生在に優秀な成績を収めさせることができる大学が、アメリカにおける良い大学と考えられます。

◆大学を選ぶ時の注意

アメリカには日本の文部科学省のような政府機関はありません。大学設立についての規制が緩いため、College や University という名称を使い、比較的容易に大学教育サービスを始めることができます。そのため大学名に College と書いてあるからといって、必ずしも私たち日本人がイメージするような大学ではないケースも多々あります。

日本にいながら個人で十分な情報を集めることは簡単ではありませんので、大学選びの時には留学に従事する企業や団体の専門家に相談してみることも必要です。

◆入学は易し、卒業は難し

アメリカでは大学の卒業率は50%を下回ると言われています。しかも6年以内に卒業する割合ですので、いかに卒業が難しいことが想像できると思います。卒業率の低さは「勉強しているか、していないか」に尽きます。

勉強をせずに卒業できるほどアメリカの大学は甘くありません。優秀な成績で卒業していく学生は、朝早くから夜遅くまで、試験の前であれば夜を徹して勉強しています。

この勉強は授業に参加するための予習や復習、レポートや宿題の作成などです。こういった勉強をしっかり行っていないと授業に参加することができなくなります。逆に言えば、一生懸命勉強して授業に参加していれば、試験で何度か失敗したとしても卒業までこぎつけます。努力は報われますので、逃げずに勉強してください。

日本には「落第」という制度がありますが、アメリカには「落第」はなく、即「退学」ということになります。

ほとんどの授業は、週に2~3回、1回60分~120分で行われます。

通常、週に3時間授業が行われるクラスでは3単位、週に5時間授業が行われるクラスでは5単位取得できます。

留学生の場合、最低12単位、通常は15単位取得しますので、週の授業は12~15時間となります。毎回必ず宿題が出され、予習復習、テスト準備などを含めると少なくとも授業時間の約2~3倍の自主学習が必要とされています。

従って、週に30~40時間の自主学習をする計算になりますので、平日のほとんどは朝から夜遅くまで勉強することになります。

また、金曜日の午後と土曜日を自由時間にあて、1週間分まとめて遊んだり、ショッピングに行ったりなど、リラックスして過ごしています。

◆標準的な一週間の時間割

		1週間の時間割サンプル						
		月	火	水	木	金	土	日
AM	7:00	起床&朝食						
	8:00	FREE TIME	数学	FREE TIME	数学	FREE TIME		
	9:00	経済学		経済学		経済学	FREE TIME	FREE TIME
	10:00		音楽		音楽			
	11:00	FREE TIME		FREE TIME		FREE TIME	起床&ランチ	
PM	12:00	昼食						
	13:00							FREE TIME
	14:00	スペイン語	英語	スペイン語	英語	スペイン語		
	15:00	自主勉強	自主勉強	自主勉強	自主勉強	自主勉強	FREE TIME	
	16:00							自主勉強
	17:00	部活						
	18:00	夕食						
	19:00							
	20:00	自主勉強	自主勉強	自主勉強	自主勉強	FREE TIME	FREE TIME	自主勉強
	21:00							
	22:00							
	23:00							
	00:00	FREE TIME						

奨学金プログラムのよくある質問と回答

1. 奨学金は、誰がどのような目的で提供するのですか？ 奨学金は、アメリカの大学が直接留学生本人に支給します。奨学金の支給理由は大学により様々ですが、主な理由としてはキャンパス国際化が挙げられます。多くのアメリカ人学生が、多様な人種、文化、国籍を持つ留学生と交流し、大学自体の活性化につながるという理由が多いようです。
2. 奨学金は返済しなければなりませんか？ このプログラムは返済義務の一切ない奨学金を対象としています。従って、返済する必要はありません。
3. 英語力がなくても応募可能ですか？ 可能です。プログラムへの申込みの段階では英語力についての条件はありません。(例えば TOEFL 550 点以上が応募条件などにはなっていません) 奨学金を得られるかどうかは、英語力で決まるわけではないのです。もし、入学する時点で英語力が足りない場合は、大学付属の英語教育機関で大学の定める英語基準に達するまで学びます。もちろんその間も奨学金の支給対象になります。
4. 奨学金を得られるかの審査基準を教えてください。 奨学金を支給するかどうかは大学の担当審査官が決定します。審査基準は大学によって様々ですが、主に提出された高校の成績、推薦状、エッセイなどで判断されます。
5. いくつの大学から奨学金支給通知をもらえるのですか？ 平均して5~7大学からオファーがあります。その中から自分の行きたい大学を選んでいただきます。
6. 過去の奨学金支給大学はどのような大学ですか？ アメリカに 4,600 校以上も大学があり、認定団体から認定を受けていない大学も数多くあります。本奨学金プログラム参加大学は、該当地域の認定団体から認定を受け、教育機関として一定の評価を受けた大学が参加します。各種団体の発表するランキングやリサーチで高い評価を受けている大学も含め幅広く参加します。尚、UCLA や New York 大学などの大学院教育に重きを置いている知名度の高い大学は参加していません。
7. 奨学金はいくら支払われますか？また、自己資金はいくら必要ですか？ 奨学金は授業料・寮費・食費の総額の 50%以上支払われます。大学により授業料・寮費・食費の総額は異なりますが、一般的には、22,000 ドルから 30,000ドルが総額の平均なので、年間に 12,000ドルから 15,000ドル程度の奨学金が支給されるわけです。授業料・寮費・食費以外に必要なものとして、テキスト代実費(年間約 3~5 万円)、海外旅行傷害保険料、航空券代、お小遣い、夏休みや冬休み期間中の生活費などがあります。
8. 4 年制大学を卒業しているのですが応募できますか？ 年齢が 25 歳以下であれば、大学を卒業されている方でも応募できます。ただし、日本で学んだ内容と同じ内容を再び学ぶことはできません。(例えば、日本で経済学を専攻した人は同じ学部を専攻できません)また、大学院はこの奨学金では対象外となります。
9. 奨学金はどのようにして受け取るのですか？ 大学に支払うべき授業料・寮費・食費の請求書が届きますが、その請求額が奨学金分だけ減額されており、現金で直接支給される訳ではありません。
10. 専攻は自分で選べるのですか？ はい、もちろん専攻の希望を出すことができます。ほとんどの社会科学系や文学・語学系の専攻であれば奨学金を取得することが可能です。ただし、希望する専攻によっては大学が限定されてしまうこともあります。特に芸術系やスポーツ・医療系は少ないようです。
11. 奨学金は卒業するまで受けられるのですか？ はい。基本的に奨学金は卒業するまで受け取ることができます。ただし、学業成績が芳しくないなどの理由で結果的に進級できなかった場合、大学が指定した最低限の成績を満たさなかった場合、また大学の規則に従わず退学になったりした場合など、本人の責任で学業を続けられなくなった場合は、支給されません。特に問題がない場合は、ESL は最大 1 学年間、学部課程は最大 8 学期間(1 年に 30 単位で 4 年間)の奨学金が支給されます。
12. 大学を自主退学したり転校したりすることはできますか？ できます。例えば 2 年間奨学金をもらって進学し、3 年次に他大学に転校することも可能です。ただし、転校先からの奨学金支給はありません。もちろん自分で転校先の奨学金を申し込むことはできますが、本奨学金プログラムでは転校先の奨学金支給までの責任は負いません。
13. 日本の大学で取得した単位を移行できますか？ 可能です。日本で取得した単位によります。移行できる単位はアメリカの大学を卒業するために必要な学科に限ります。尚、日本で取得した英語に関する単位は移行することはできません。

募集要項のよくある質問と回答

1. 私はエッセイを書いたことがありません。どのように書いたらよいのでしょうか？ エッセイは奨学金支給を決める大切な要素のひとつですので、しっかりとしたものを作る必要があります。書き方の簡単なマニュアルはお渡しいたしますが、自分で書き上げる自信のない方は、エッセイ作成指導を受けられると良いでしょう。
2. 推薦状を頼む場合、誰に、どのように頼んだら良いのでしょうか？ 大学出願用の推薦状は日本の推薦状とは形式が異なるだけでなく、大学への入学を決める大切な要素の一つです。賛美だけで具体例のない抽象的な推薦状はプラスに働きません。2 通の推薦状が必要ですが、高校や大学の担任やゼミの先生、クラブ活動の担当者など、自分をよく知っている方に頼みましょう。
3. 推薦者が英語の推薦状を書いたことがないのですが、どうしたら良いのでしょうか？ 推薦状翻訳サポートがありますので、利用すると良いでしょう。このサービスは、単なる英訳にとどまらず、海外の大学に提出する形式に合わせて、英文推薦状の作成をサポートするものです。
4. すでに大学が要求している TOEFL のスコアをクリアしています。それでも事前英語研修は必要ですか？ 必要です。留学生の場合、TOEFL で何点取ったからといって、それだけで本当に十分と言える英語が身につくとは言えません。更に大学を卒業できるかどうかは英語力だけで決まらず、ネイティブの学生でも卒業できない学生はたくさんいます。大切なことは目標に向かって誘惑にも打ち勝ちながら勉強できるかどうかで、そのため英語力を強化させることはもちろん、しっかりと勉強する習慣を身につけるためにも受講が必要です。但し、申込み時に TOEFL iBT79 以上のスコアを提出した方は、英語力と同時に学習する習慣も身につけているものと判断され、事前英語研修を受講されなくても構いません。
5. 事前英語研修は、どのような内容ですか？ 基本的には、インターネットを使って学習しますので、学習状況がデータとしてホストコンピュータに記録されます。いつどの科目を、どれくらい勉強し、どの程度理解しているか、が管理されているわけです。また、通勤・通学用にリスニング CD とリーディングテキストが付きまします。文法、リスニング、リーディング、ライティングの 4 科目があり、1 週間約 25 時間(1 日 3~4 時間)学習をした場合、16 週間で終了できます。学習のほとんどはドリル形式で、速聴・速読・速解の集中訓練とお考えください。
6. 事前英語研修に必要な環境を教えてください。 インターネット接続環境として、ブロードバンド環境(光通信、ケーブル、ADSL、CBTV、FTTH など)が必要です。 OS: Windows 98(SE)、NT4.0、Me、2000、XP CPU: Celeron500Mhz 以上 メモリ: 64MB 以上 ブラウザー: Internet Exploare5.0 以降

アメリカ奨学金留学単独出願プラン

アメリカでは多くの高等教育機関で、留学生対象に学校独自の奨学金プログラムを提供しております。特定の地域・学校(短大・大学・大学院)・専攻への留学を志願する方には、リストに掲載の大学を指定し、単独出願(複願も可)及び奨学金獲得をサポートします。

参加条件 (申込み時)	① 渡航の時点で高校卒業以上あるいはそれと同等の資格保有者(日本の学歴)。 ② 大学により出願条件のGPAは異なりますが、奨学金支給を希望される方は概ねGPA3.0以上必要です。 ③ 高校・学生時代にクラブ活動やボランティア活動などに積極的に参加した方。 ④ 英文推薦状を発行して頂ける方。 ⑤ 大学によってはSATが必要です。また、大学院入学希望者はGRE/GMATのスコアが必要です。 ⑥ 出願締め切りまでに規定のTOEFLスコアを取得すること。スコアが足りない方はTOEFL対策講座を受講するか、パスウェイコースで英語研修(付属ESLまたは提携語学学校)を受講して頂きます。 ※ 高校中退の方はアメリカン高校卒業資格取得コースをご紹介します。 ※ 短大・大学により要求するGPAスコアは異なり、GPAが2.5以下の方はコミュニティ・カレッジからの留学となります。
------------------------	---

奨学金留学サポート・プラン

	教育機関	奨学金プラン	手続き代行料(税込み)
プラン A	州立大学/私立大学	授業料の割引(\$3,000~\$25,000)	¥180,000
プラン B	州立大学/コミュニティ・カレッジ	州内学生授業料適用(40%~75%OFF)	¥180,000
プラン C	州立大学/私立大学/コミュニティ・カレッジ	手続き料免除	無料
プラン D	州立大学/私立大学/コミュニティ・カレッジ	手続き料免除+留学スタートアップ・サポート	¥90,000
プラン E	パスウェイ(語学学校・ESL)⇒大学・カレッジ入学(奨学金プラン)		¥80,000
プラン F	テキサス州コミュニティ・カレッジ⇒4年生大学編入(奨学金プラン)		¥220,000

手続き代行料に含まれるもの

- ① 手続きに必要な書類の案内
- ② 出願手続き代行 1校分: 複願の場合、1校につき¥20,000の追加費用が発生します。
- ③ Evaluation Report(日本の高校・大学の成績評価レポート)の申請案内
- ④ 出願費用の支払い代行
- ⑤ 滞在方法の案内(別途手配料)
- ⑥ 渡航準備の案内: 航空券・海外旅行保険・携帯電話とWIFI等
- ⑦ 出発前オリエンテーション

留学スタートアップ・サポートに含まれるもの

- ① スポット・コーチング: アメリカ在住カウンセラーとのビデオミーティング
- ② 現地到着後の生活立ち上げサポート/必要な物資調達などのご相談
- ③ ハウジング探しアドバイス
- ④ 授業履修についてのご相談

学生ビザ申請サポート: ¥22,000 ※プランDにお申込みの方は学生ビザ申請サポートが必須となります。

- ① 申請書作成代行
- ② 費用の支払い代行: F-1ビザ申請料\$160.00/SEVIS Fee \$350.00
- ③ ビザ面接予約

費用に含まれないもの

- ① 出願費用: Application Fee/Evaluation Report Fee/ビジネス便送料
- ② 留学費用: 学費・寮費・食費・諸費用・留学生保険料
- ③ 航空券代
- ④ 海外旅行保険料

オプション

- ① エッセイ添削: ¥10,000
- ② 国内英語事前研修費用: 初級 ¥407,000/中級 ¥407,000/上級 ¥418,000
- ③ TOEFL iBT (R) TEST 対策パワーアップ 80+: 通常版 ¥39,900/スコア保証版 ¥44,900
- ④ アメリカ進学事前研修: ¥80,000
- ⑤ 現地サポート: 1年間 ¥100,000 * テキサス在住の日本人カウンセラーが留学中をサポートします。
希望時のスカイプ・電話カウンセリング/学習指導/日米就職カウンセリング/保護者への報告/レポート/アメリカ税金申告/海外送金サポート/その他留学中もお気軽にご相談いただけます。

手続きの流れ

1. 個別カウンセリング
2. カレッジ・サーチ: 希望の地域・専攻より、応募可能な奨学金プランと大学・カレッジを紹介します。
3. 奨学金プランの申込み⇒手続き代行料のお支払い
4. 出願書類の準備と出願費用のお支払い⇒出願⇒大学・カレッジで入学申請審査
5. 入学許可⇒入学許可証(I-20)受理⇒F-1ビザ申請書類の準備⇒ビザ申請書類の作成
6. ビザ面接予約⇒大使館・領事館にて学生ビザ申請⇒ビザ承認⇒パスポートを受理
7. 渡航手配: 航空券・滞在先・海外旅行保険
8. 出発!!

スカラシップ提供 大学・短大リスト

大学名	州	TOEFL	正規授業料	奨学金	実質授業料
プラン A: 奨学金提供による授業料割引 * 大学リストと金額は毎年変動があります。					
University of Central Arkansas	AK	61	\$18,148	\$8,500	\$9,648
University of Alabama Birmingham	AL	77	\$27,750	\$7,750	\$20,000
University of Arizona	AZ	70	\$37,116	\$5,000~\$20,000	\$17,116~\$32,116
University of Pacific	CA	80	\$49,558	成績により決定	
Westcliff University	CA	61	\$14,000	\$3,500	\$10,500
Lincoln University	CA	59	\$10,500	2 学期目以降最大 50%	
San Diego State University	CA	80	\$19,000		
Colorado State University	CO	79	\$31,410	\$5,000~\$10,000	\$21,000~\$26,000
University of Hartford	CT	80	\$45,144	\$13,000~\$23,000	\$22,144~\$32,144
Sacret Heart University	CT	80	\$43,000	\$10,000~\$17,500	\$25,500~\$33,000
American University	DC	80	\$53,598	成績により決定	
Florida International Univeristy	FL	80	\$22,400	奨学生として採用されれば、授業料の一部は州内出身学生料金が適用される。	
Central Florida University	FL	71	\$19,809		
University of South Florida	FL	80	\$17,323		
Full Sail University	FL	79	\$20,875	\$3,750	\$17,125
Lynn University	FL	80	\$36,680	\$7,000~\$17,000	\$19,680~\$29,680
Embry-Riddle Aeronautical Univ.	FL	80	\$35,964	\$10,000~	~\$25,964
Illinois State University	IL	79	\$27,069	最大\$11,000	\$16,069~
University of Illinois Chicago	IL	80	\$31,764	成績により決定	
North Central College	IL	80	\$41,180	\$27,000~\$31,000	\$10,180~\$14,180
DePaul University	IL	80	\$41,202	\$13,000~\$24,000	\$18,202~\$27,202
Hawaii Pacific University	HI	70	\$27,000	varies	
University of Kansas	KS	80	\$28,000	成績により決定	
Wichita State University	KS	72	\$14,880	\$4,880	\$10,000
Saint Louis University	KS	80	\$47,490	\$10,000~\$22,000	\$25,000~\$37,000
Universty of Massachusettsu Boston	MA	80	\$17,569	成績により決定	
Suffolk University	MA	80	\$41,010	\$11,000~\$21,000	\$20,000~\$30,000
University of Nebraska Omaha	NE	61	\$19,000	\$6,000	\$13,000
Chadron State College	NE	80	\$12,682	\$5,000	\$7,682
Adelphi University	NJ	80	\$41,480	成績により決定	
Drew University	NJ	80	\$41,180	\$15,000	\$26,800
NYU School of Professional Studies	NY	100	\$43,698	\$10,000	\$33,698
NYU- STEINHARDT	NY	100	\$21,168	varies	
SUNY Albany	NY	80	\$25,854	\$6,000	\$19,854
SUNY New Paltz	NY	80	\$16,817	varies	
SUNY Old Westbury	NY	61	\$16,320	\$6,000	\$10,320
Monroe College	NY	78	\$16,536	\$2,000~\$5,000	\$11,536~\$14,536
Hofstra University	NY	80	\$49,410	\$14,410	\$35,000
CUNY Staten Island	NY	80	\$15,440	varies	
CUNY John Jay College	NY	61	\$15,440	varies	
Long Island University	NY	75	\$35,019	varies	
Cleveland State University	OH	80	\$16,800	成績により決定	
Orgon State University	OR	70	\$32,790	\$5,000	\$27,000
Gannon University	PA	80	\$33,226	\$20,826	\$12,400
University of South Carolina	SC	80	\$34,500	成績により決定	
Lipscomb University	TN	80	\$30,860	\$10,000	\$20,860
Baylor University	TX	80	\$41,194	\$11,000~\$16,000	\$25,000~\$30,000
Texas A&M University Corpus Chrisit	TX	80	\$22,000	\$9,000	\$13,000
Texas Wesleyan University	TX	68	\$29,026	\$16,000	\$13,206
University of North Texas	TX	80	\$25,000	\$12,000	\$13,000
University of Utah	UT	80	\$26,135	成績により決定	
James Madison University	VA	81	\$24,150	\$3,000~\$8,000	\$16,000~\$21,000
Washington State Univeristy	WA	80	\$27,476	\$7,500~\$15,500	\$12,000~\$20,000
Western Washington University	WA	80	\$24,690	\$2,000~\$6,000	\$18,690~\$22,690
Marshall University	WV	61	\$19,386	\$4,000~\$6,000	\$13,000~\$15,000
Caroll University	WI	70	\$33,200	\$16,000~\$20,000	\$13,200~\$17,200
University of Wisconsin Superior	WI	61	\$15,910	\$5,300	\$10,610
University of Wisconsin La Crosse	WI	73	\$18,101	\$5,000	\$13,101

Graduate (Master Program)/MBA

University of Arizona Global Campus	AZ/online	79	\$15,000	\$1,000~\$6,000	\$9,000~\$14,000
Lincoln University	CA	69	\$9,000		
Westcliff University	CA	71	\$14,000	\$3,500	\$10,500
Wichita State University	KS	79	\$15,400	\$5,544	\$9,856
Monroe College	NY	69	\$14,976	\$2,000~\$5,000	\$12,976~\$9,976
Gannon University	PA	79	\$17,982	\$5,000	\$12,982
University of North Texas	TX	80	\$14,000	\$5,500	\$8,500

プラン B: 州内学生授業料適用 * 大学リストと金額は毎年変動があります。

GSW University	GA	69	\$19,054	\$12,820	\$6,234
Univ. of West Georgia	GA	85	\$17,556	\$12,582	\$4,974
Kennesaw State Univ.	GA	79	\$17,994	\$12,896	\$5,098
Georgia College & State Univ.	GA	79	\$25,528	\$17,6297	\$7,900
Middle Georgia State College	GA	69	\$10,900	\$7,028	\$3,872
Clayton State Univ.	GA	78	\$19,872	\$13,289	\$6,583
GA. Highlands College	GA	80	\$11,384	\$7,594	\$3,790
Nicholls State Univ.	LA	71	\$10,250	\$2,450	\$7,800
McNeese State Univ.	LA	71	\$18,140	\$11,0407	\$7,100
Bemidji State University	MN	61	合格者は自動的に州内学生授業料適用		\$9,208
Minnesota State University Mankato	MN	61	\$17,218	\$7,780	\$9,438
Minnesota State University Moorhead	MN	61	\$16,598	\$7,629	\$8,968
St. Cloud State Univ.	MN	69	\$28,648	\$6,334	\$22,314
University of Minnesota Crookston	MN	68	合格者は自動的に州内学生授業料適用		\$12,871
Winona State Univ.	MN	69	\$24,134	\$5,698	\$18,436
Southwest Minnesota State Univ.	MN	69	\$13,000	\$4,000	\$9,000
Missouri State Univ.	MO	69	\$24,700	\$8,252	\$16,448
University of Missouri KC	MO	79	\$17,878	\$10,5287	\$7,350
Missouri State Univ.	MO	69	\$13,668	\$6,7606	\$6,908
Minot State University	ND	71	合格者は自動的に州内学生授業料適用		\$7,896
University of Wisconsin-Stout	WI	69	\$20,398	\$9,354	\$11,044
Peru State College	NE	69	\$7,750	\$2,950	\$4,800
Central Washington University	WA	71	\$14,334	\$8,542	\$5,792

※ 上記の授業料は概算で、授業料は毎年値上がりしており、履修単位数により異なります。また別途諸費用が発生します。

※ 奨学金の金額には幅があります。また、2年目以降の奨学金支給に関しては、基準のGPAを維持することが条件となります。

プラン C: 手続き料無料 4年生大学

Auburn University	AL	University of North Alabama	AL
University of Alabama at Birmingham	AL	University of South Alabama	AL
Arizona State University - Downtown Phoenix	AZ	Arizona State University - Lake Havasu	AZ
Arizona State University - Polytechnic	AZ	Arizona State University - Tempe	AZ
Arizona State University - West	AZ	Northern Arizona University	AZ
Arkansas State University	AK		
University of California Berkeley Extension	CA	University of California Irvine Extension	CA
University of California Los Angeles Extension	CA	University of California San Diego	CA
University of California Santa Barbara Extension	CA	University of California Santa Cruz Silicon Valley Extension	CA
California State University Channel Islands	CA	California State University Dominguez Hills	CA
California State University East Bay	CA	California State University Fullerton	CA
California State University Long Beach	CA	California State University Monterey Bay	CA
California State University Los Angeles	CA	California State University Northridge	CA
California State University Sacramento	CA	California State University San Bernardino	CA
California State University San Marcos	CA	California State University Stanislaus	CA
Kings Premium Universities	CA	National University	CA
National University	CA	Lincoln University	CA
San Diego State University	CA	San Francisco State University	CA
San Jose State University	CA	Sonoma State University	CA
Colorado State University	CO	University of Denver	CO
University of Hartford	CT	Webber International University	FL
Florida Atlantic University	FL	Full Sail University	FL
Mercer University	GA	University of Idaho	ID
Lewis-Clark State College	ID	Illinois State University	IL
Concordia University Chicago	IL	Southern Illinois University Edwardsville	IL
Iowa Wesleyan University	IA	Benedictine College	KS
Campbellsville University	KY	Murray State University	KY
Northern Kentucky University	KY	Sullivan University	KY
Western Kentucky University	KY	Louisiana State University	LA

Salisbury University	MD	Northeastern University	MA
Boston University	MA	Hult International Business School – Boston	MA
Kings Premium Universities	MA	Lesley University	MA
University of Massachusetts Dartmouth	MA	University of Massachusetts Lowell	MA
Aquinas College	MI	Hope College	MI
Western Michigan University	MI	University of Minnesota Duluth	MN
University of St. Thomas	MN	University of Southern Mississippi	MS
Chadron State College	NE	University of Nevada Reno	NV
University of Nevada, Las Vegas	NV	Southern New Hampshire University	NH
University of New Hampshire	NH	Drew University	NJ
Berkeley College	NY	CUNY Baruch College	NY
Kings Premium Universities	NY	Mercy College	NY
The College at Brockport SUNY	NY	CUNY Queens College	NY
SUNY Binghamton	NY	SUNY Buffalo	NY
SUNY Fredonia	NY	SUNY Geneseo	NY
SUNY New Paltz	NY	SUNY Oneonta	NY
SUNY Oswego	NY	SUNY Plattsburgh	NY
High Point University	NC	University of North Carolina Greensboro	NC
St. Andrews University	NC	Ohio Northern University	OH
University of Dayton	OH	Ohio Dominican University	OH
Oklahoma State University	OK	Pacific University	OR
Portland State University	OR	George Fox University	OR
Drexel University	PA	Muhlenberg College	PA
Roger Williams University	RI	University of Texas at San Antonio	TX
Abilene Christian University	TX	University of Tennessee, Martin	TN
Maryville College	TN	Middle Tennessee State University	TN
University of Texas at San Antonio	TX	University of Texas at Arlington	TX
University of Texas at Austin	TX	Weber State University	UT
University of Utah	UT	Washington State University	WA
Pacific Lutheran University	WA	University of Washington	WA
Kings Premium Universities	WI	University of Wisconsin–Madison	WI
University of Wisconsin–Fox Valley	WI	Marshall University	WV

プラン C: 手続き料無料 コミュニティ・カレッジ

Cañada College	CA	Contra Costa College	CA
De Anza College	CA	College of the Desert	CA
Diablo Valley College	CA	El Camino College	CA
Foothill College	CA	Glendale Community College	CA
Grossmont College	CA	Lake Tahoe Community College	CA
Los Medanos College	CA	Merced College	CA
Mission College	CA	Mt. San Antonio College	CA
Orange Coast College	CA	Palomar College	CA
Santa Barbara City College	CA	Santa Monica College	CA
Santa Rosa Junior College	CA	Skyline College	CA
West Hills College	CA	Hillsborough Community College	FL
College of Central Florida	FL	Leeward Community College	HI
Kapiolani Community College	HI	Moraine Valley Community College	IL
Lake Land College	IL	Benedictine College	KS
Truckee Meadows Community College	NV	ASA College	NY
SUNY Fulton-Montgomery Community College	NY	SUNY Jamestown Community College	NY
SUNY Mohawk Valley Community College	NY	ASA College	NY
Chemeketa Community College	OR	Southwestern Oregon Community College	OR
Delaware County Community College	PA	Snow College	UT
Richard Bland College of William & Mary	VA	Tacoma Community College	WA
Bellevue College	WA	Cascadia College	WA
Edmonds College	WA	Green River College	WA
Highline College	WA	North Seattle College	WA
Olympic College	WA	Peninsula College	WA
Pierce College	WA	Spokane Falls Community College	WA
Truckee Meadows Community College	WA	Seattle Central College	WA
North Seattle College	WA	South Seattle College	WA
South Puget Sound Community College	WA	Shoreline Community College	WA
Skagit Valley College	WA	Spokane Community College	WA
Fox Valley Technical College	WI	Northeast Wisconsin Technical College	WI

テキサス州奨学金留学プログラム

テキサス州留学のメリット

- ◇ アメリカ中南部に位置するテキサス州は、GDP全米第二位の豊かな州で、教育に力を入れています。また、カリフォルニア州・ニューヨーク州に次いで、3番目に留学生を多く受けて入れている州で、全世界から多くの留学生たちがこのテキサスを目指しています。
- ◇ 教育水準が高い: ライス大学やテキサス大学系列、テキサスA&M大学等、多数の名門大学や学術・研究拠点がテキサス州内にあります。天然資源・医療・IT等・世界最先端のイノベーションの多くは、テキサス州から生まれています。
- ◇ 物価の安さと住みやすさ: オースティン、ヒューストン、ダラス、サンアントニオ等の大都市を抱えていながらも、物価指数は全米で最も低い州の一つ。これら大都市も含め、全米の住みよい都市ランキングの常連都市が多数あります。
- ◇ 将来性: コンピューター系の会社が多く所在し、中南部のシリコンバレーとも言われています。また、トヨタ等多くの日系企業がテキサス州にアメリカ支社を出しています。世界の若者は注目していても、日本人留学生の数はまだまだ少ないのがテキサスです。

テキサス州の奨学金制度

Tuition Waiver (州内学生授業料): テキサス州の州立大学で奨学金を受けると、それぞれの大学の判断でTuition Waiverが適用されるというルールがあります。このルールを適用を受けるには、大前提として一定額以上の競争ある奨学金を獲得する必要があります。幸いにして、大半のテキサス州内の州立大学が、Tuition Waiverの適用につながる奨学金を持っています。

Transfer Scholarship (編入奨学金): テキサス州内の多くの州立大学が、テキサス州内のコミュニティ・カレッジ卒業生 (Associate Degree 取得者) にトランスファー奨学金 (通常\$1,000~\$3,000) を授与しており、併せて、上記のTuition Waiverルールが適用されます。

テキサス州の州立4年制大学奨学金提供校: 1学年間で\$1,000以上の競争ある奨学金取得で州内学生授業料適用

- *University of Houston *University of Houston-Victoria *University of North Texas *University of Texas at Arlington
- *University of Texas at Austin *University of Texas at Dallas *University of Texas at El Paso *University of Texas at Tyler
- *Texas A&M International University *Texas A&M University-Commerce *Prairie View A&M University *Texas State University
- *West Texas A&M University *Sam Houston State University *Angelo State University *Texas Women's University
- *Texas Tech University Health Science Center *Midwestern State University *Stephen F. Austin State University etc.

テキサス州内のお勧めコミュニティ・カレッジ

Richland College, Richland Campus <https://www.dcccd.edu/about/rlc/pages/default.aspx>
 ダラス郊外の私立有名大学サザン・メソディスト大学や、テキサス大学ダラスが所在する地域で、高級住宅街があるアップタウンにも近く、キャンパスはとて美しく、コンパクト。ダラスは交通交通機関が発達し、バス・電車 (DART)・UBERでダラス中心部への移動も便利。
 オンライン・コースが充実し、ESLも正規クラスも渡米前にオンライン受講し、単位の取得が可能。
 滞在方法: ホームステイ 学費: 年\$5,200



Collin College, Plano Campus (Spring Creek) <https://www.collin.edu/campuses/springcreek/>
 スプリングクリーク・キャンパスはダラスの北、ノーステキサスに位置するプレーノ市。この都市はあのTOYOTAのアメリカの本社キャンパスが所在する場所としても知られており、今この周辺には続々と全米から大企業や関連企業が将来を見越して転居してきているエリアです。これからまだまだ発展するという雰囲気を感じる場所です。
 滞在方法: 学生寮 学費: 年\$5,100



コミュニティ・カレッジ費用概算 (1学年): Richland College
 学費 (2学期): \$5,200
 諸費用: \$2,200
 ホームステイ代: \$10,800
 合計: \$18,200

4年制大学費用概算 (1学年): University of North Texas
 学費 (2学期・諸費用を含む): \$21,125 ⇒ 州内学生授業料 \$12,000
 奨学金: △\$1,000~\$3,000
 学生寮費・食費: \$13,200
 合計: \$22,200~\$24,200

プランA: テキサス州内の州立大学への直接入学 (奨学金 + 州内学生授業料適用) 手続き代行料 ¥150,000

プランF: テキサス州内コミュニティ・カレッジ ⇒ テキサス州内4年制大学編入 (奨学金プラン) プログラム費用 ¥220,000

プランFのプログラム費用に含まれるもの

- ① 手続き代行料
- ② 出発前オリエンテーション / 留学スタートアップ・サポート
- ③ 現地到着後の生活立ち上げサポート
- ④ ハウジング探しアドバイス / 授業履修についてのご相談
- ⑤ 編入先大学 (奨学金プラン) の選定に関するカウンセリング
- ⑥ 編入先大学の入学及び転校手続き

費用に含まれないもの

- ① 航空券代
- ② 海外旅行保険料
- ③ 出願費用
- ④ 授業料 / 学校諸費用
- ⑤ 学生ビザ申請サポート費用 ¥22,000
- ⑥ 滞在先手配料・滞在費: ホームステイ / 学生寮 / アパート

手続きの流れ

1. 奨学金留学プランのカウンセリング: どのカレッジに出願するかはカウンセリングを通して、選定します。
2. テキサス州内のコミュニティ・カレッジに入学手続き ⇒ 学生ビザ申請 ⇒ 渡航手配
3. 渡航前のオンライン・コース受講 (4~8ヶ月): ESL 及び正規クラスも日本で受講して単位を取得し、留学期間と生活費を節約!
4. 渡米! テキサス在住の日本人コーディネーターがスタートアップ及び留学中をサポートします!
5. コミュニティ・カレッジ就学: 渡米前のオンライン・コースを含めて約2年間で卒業。
6. 4年制大学へ編入: 日本人コーディネーターが奨学金を支給してくれる大学への出願をサポートします。
 * 基本的に奨学金を獲得しやすいテキサス州の大学を選定しますが、他州の大学への出願も可能です。
7. 学士号取得 * 卒業後のインターンシップ (OPT) や大学院進学はご相談ください。

アメリカ奨学金留学(1年間留学&休学プラン)

- アメリカの大学&コミュニティ・カレッジに1年間留学するプランで、アメリカの大学生活を体験し、正規科目の単位を履修!
- 1年間留学(2セメスター/9ヶ月間)でも奨学金が適用され、費用を抑えた正規留学が可能に!
- 学費・寮費・食費・現地サポートが含まれたパッケージプラン!

Westcliff University 私立大学 <https://www.westcliff.edu>
カリフォルニア州Irvine(ロサンゼルス郊外)
入学日:年6回 2020年8月31日・10月26日
2021年1月04日・3月01日・5月03日・6月28日
英語力:TOEFL61/IELTS6.0/Duolingo60~85/英検準1級
学生数:約2,800人 GPA:2.0以上
滞在方法:学生アパート(オフキャンパス)
英語コース:提携語学学校Hancock International College
南カリフォルニアのアーバインにある私立大学。ビジネス/教育/テクノロジー/工学/法律関係の専攻を提供している。
全てのコースがライブオンライン授業対応しており、渡米前に数科目を履修したり、日本で全ての授業を履修し、学位取得も可能。
日系企業が多く進出している地域で、CPTやOPTでのインターンシップを希望する学生にはお薦めの大学。



Gannon University 私立総合大学
ペンシルベニア州Erie <https://www.gannon.edu/>
入学日:2学期制 8月・1月
英語力:TOEFL79/IELTS6.0/PTE53/英検準1級
学生数:約3,500人 GPA:3.0以上
滞在方法:学生寮(オンキャンパス)
英語コース:大学付属ESL
エリー湖のほとりエリー市に立地するカトリック系の私立総合大学。
私立宗教系のスモールカレッジながら、リベラルアーツ領域のみならず、学士号・修士号・博士号過程まで持ち、理系=工学/コンピューター系/ヘルスサイエンス系などの分野まで幅広い専攻を提供している。
特に人気の専攻学科は、看護/ビジネス/生物学/アスレチックトレーニングなどです。



Texas Wesleyan University リベラルアーツ・カレッジ
テキサス州Fortworth(ダラス郊外) <https://txwes.edu/>
入学日:2学期制 8月・1月
英語力:TOEFL68/IELTS6.0/Duolingo85
学生数:約2,000人 GPA:2.5以上
滞在方法:学生寮(オンキャンパス)
英語コース:TLC(オンキャンパス)
ダラスと並ぶ都市であるフォートワースに所在し、空港にも近い大都市で便利なロケーション。近年ダラス・フォートワース地域は大きく発展し、TOYOTAのアメリカの本社がダラスに移動することでも注目され、日系企業やビジネスも多くここに支店を出しています。
また、総合大学として、文系/理系/ビジネスと幅広い専攻を提供しており、特にビジネス系は質の高いプログラムで定評です。



Wichita State University 州立大学
カンザス州Wichita <https://www.wichita.edu/>
入学日:2学期制 8月・1月
英語力:TOEFL72/IELTS6.0/PTE49/Duolingo100
学生数:約15,000人 GPA:2.5以上
滞在方法:学生寮(オンキャンパス)
英語コース:大学付属ESL
大学のあるウィチタは人口約39万人、カンザス州では一番大きな都市で、多くの娯楽や文化施設もあり、治安が良くて古き良きアメリカを感じさせる町。物価が周りと比べて安く、暮らしやすいのも特徴。
経営/教育/工学/芸術/保健/教養/理学部を持つ総合大学で、ビジネスと宇宙航空工学は全米トップランク。



North Central College リベラルアーツ・カレッジ

<https://www.northcentralcollege.edu/>

イリノイ州Naperville(シカゴ郊外)

入学日:2学期制 8月・1月

英語力:TOEFL79/IELTS6.5/英検準1級

学生数:約2,900人 GPA:2.5以上

滞在方法:学生寮(オンキャンパス)

英語コース:大学付属ESL

シカゴ郊外の便利なロケーションにあり、アカデミックプログラムが多いのが魅力です。ビジネス/サイエンス/エンジニアリング/ファインアート/シアターアート/スポーツマネージメント/音楽など様々なプログラムを提供。このジャズスタディーや、パフォーマンスアーツも有名です。



Collin College コミュニティ・カレッジ

テキサス州Plano <https://www.collin.edu/>

入学日:2学期制 8月・1月

英語力:TOEFL71/IELTS6.5 GPA:2.0以上

滞在方法:学生寮(オンキャンパス)

英語コース:カレッジ付属ESL

トヨタ・アメリカ本社がカリフォルニアから移転した都市プレーノにあるコミュニティ・カレッジCollin College Sprig Creek Campus。コミュニティ・カレッジに珍しく留学生にも学生寮を提供している。理系/文系/教養課程/教育/ヘルスサイエンス/ビジネス/言語学と幅広い専攻を提供し、多くの学生がテキサス州内の4年制大学へトランスファー奨学金を獲得して、編入している。



参加条件

- ① 学歴:高校卒業以上。
- ② 成績:各大学指定する高校・大学のGPAをクリアすること(2.5以上が望ましい)。
- ③ 英語力:各大学の英語力条件をクリアする方。
- ④ 留学期間:1 Academic Year(1学年約9ヶ月)+休暇

留学プラン

- A) 9月入学:秋学期(9月~12月)⇒春学期(1月~5月)⇒帰国またはOPTにて有給インターンシップ(最大12ヶ月間)
- B) 1月入学:春学期(1月~5月)⇒夏休み⇒秋学期(8月~12月)
- C) 5月入学:夏学期(5月~8月)⇒秋学期(9月~12月)⇒帰国またはOPTにて有給インターンシップ(最大12ヶ月間)
- ◆ Non-degreeのCertificateを修了した場合のみ、OPTでのインターンシップが可能です(Westcliff University)。
- ◆ Westcliff Universityは年6回の入学日に合わせて、留学プランを組むことが可能です。
- ◆ 渡航希望時期に合わせて、入学前に語学研修を受講することが可能ですので、ご相談ください。
- ◆ 夏休みの過ごし方:学内アルバイト/サマーセッション/無給インターンシップ/ボランティア/サマーキャンプ等

出願費用¥150,000(税込み)

- ① 出願手続き代行料/エッセイ添削/奨学金の申請代行
- ② Evaluation Report(日本の高校・大学の成績評価レポート)の申請案内:申請料は実費自己負担。
- ③ 出願費用・授業料・学費・食費の支払い代行
- ④ 学生寮の手配
- ⑤ 渡航準備の案内:航空券・海外旅行保険・携帯電話とWIFI等/出発前オリエンテーション

	履修単位数(学期)	学生寮	食事	留学費用	奨学金	プログラム費用
Westcliff University	12 単位	ツイン	自炊	\$20,000.00	\$3,000.00	\$17,000.00
Gannon University	12~18 単位	ツイン	3 食	\$46,000.00	\$21,000.00	\$25,000.00
Texas Wesleyan University	12~16 単位	ツイン	3 食	\$45,000.00	\$16,000.00	\$29,000.00
Wichita State University	12 単位	ツイン	3 食	\$28,800.00	\$4,800.00	\$24,000.00
North Central College	12 単位	ツイン	3 食	\$55,000.00	\$27,000.00	\$28,000.00
Collin College	12 単位	ツイン	Meal Plan 4	\$16,000.00	\$1,000.00	\$15,000.00

プログラム費用に含まれるもの

- ① 授業料 2 学期分(約 9 ヶ月)
* 基本 12 単位(学期)で、追加履修は別途費用が発生する。
- ② 学生寮費 2 学期分(約 9 ヶ月)
* 個室は別途追加費用が必要で、空室次第です。
- ③ 食事代 2 学期分
* ミールクーポンの範囲内で、超える分は実費費用。
* Westcliff University は食事が含まれておりません。
- ④ 海外送金手数料: Flywire レート適用
- ⑤ 留学スタートアップ:アメリカ生活のアドバイス
- ⑥ 1 年間の生活サポート:現地日本人コーディネーター
スカイプ・電話カウンセリング/単位登録/学習指導

プログラム費用に含まれないもの



- ① 航空券代
- ② 留学生保険料(学校指定)及び海外旅行保険料
- ③ 大学諸費用:教材費・施設使用料・IT 関連・学生寮デポジット
- ④ 最寄り空港⇒大学までの交通費
- ⑤ 休暇中の滞在費・食費
- ⑥ 長期休暇中の授業料(サマーセッション等)
- ⑦ 学生ビザ代行料 ¥22,000
ビザ申請書作成/支払い代行/面接予約
- ⑧ F-1 ビザ申請料\$160.00/SEVIS Fee \$350.00
- ⑨ TOEFL 対策講座/語学研修費用/オンライン講座
- ⑩ オプション:OPT インターンシップ手配料

Work & Study 働きながら学ぶ大学院留学(MBA留学)

- **STUDY:** 質の高い大学で、CPT(Curriculum Practical Training)制度を利用し、働きながら、修士号を取得できます！
- **WORK:** 入学1年目に有給就労が可能で、学位取得と同時にアメリカでの就労経験が得られ、アメリカでの就職に有利！
- **EARN:** 有給でフルタイムまたはパートタイムでの就労が留学期間を通して可能なので、生活費を抑えることができます！

留学生の就労	アメリカ留学で働く方法はOPT(Optional Practical Trainin)とCPT(Curricular Practical Training)の2種類があります。
OPTとは？	アメリカの大学等で初年度を修了した留学生在が、限定された期間に専攻している分野と関連する職種の企業で働くことができる制度です。就労は無給・有給のどちらでも可能です。更にOPTには在学中に実施するPre-Completion OPTと卒業後に実施するPost-Completion OPTの2種類があります。在学中、もしくは卒業後のどちらからでもスタートすることができ、最長12ヶ月間企業で働くことができます。
CPTとは？	CPTは、フルタイムで就学している留学生在が、大学の専攻カリキュラムの一環として就業経験をするためのプログラムです。専攻している学問分野に関連する職種に限られ、パートタイムまたはフルタイムの就労が可能です。
CPTの条件	A) 仕事は専攻に関係する内容で、カリキュラムの一環であること。インターンシップの単位を履修すること。 B) 雇用主からCO-OPの契約書または雇用契約書を取得すること。 C) 学校の担当者(DSO)がCPTを許可していることを記載したI-20を発行していること。 D) 仕事はフルタイムでもパートタイム(週20時間未満)でも可能です。 E) フルタイムのCPTを12ヶ月以上行くとOPTはできなくなるので、卒業後の就労計画も事前に立てること。

お薦めMBAコース:GRE/GMAT不要、1年目より働くことができる！

<p>Westcliff University https://www.westcliff.edu カリフォルニア州アーバイン 入学日:年6回 2020年8月31日・10月26日 2021年1月04日・3月01日・5月03日・6月28日 英語力:TOEFL71/IELTS6.5/PTE50 学費:\$12,600(2学期)×2年間=\$25,200 奨学金 ◇ 授業料:25%OFF ◇ オンライン・コース:授業料25% OFF 滞在方法:学生寮(アパート)</p> 	<p>MBAエリア</p> <ul style="list-style-type: none"> ● General Management ● Marketing ● Financial Management ● International Business ● Organizational Management ● Entrepreneurship ● Health Care Management/Administration ● e-Business Management ● Supply Chain Management ● Health Informatics & Analysis (HIA) ● Business Statistics and Data Analytics (BST) ● Digital Communications and Multimedia (DCM) ● Information Technology (ITY) ● Information Technology Project Management (ITM) <p>※ 渡航前にオンライン・コース開始で早く卒業できる！</p>
<p>Lincoln University http://www.lincolnuca.edu カリフォルニア州オークランド 入学日:3学期制(1月・5月・9月) 英語力:TOEFL69/IELTS6.0 学費(年間):\$9,000(2学期)×2年間=\$18,000 奨学金 ◇ 授業料:2学期目より最大50%OFF(成績次第) ◇ オンライン・コース:授業料25% OFF ※渡航前にオンライン・コース開始で早く卒業できる！ 滞在方法:学生アパート(オフキャンパス)</p>	<p>MBAエリア</p> <ul style="list-style-type: none"> ● International Business (IB) ● Finance Management and Investments (FMI) ● General Business (GB) ● Human Resources Management (HRM) ● Management Information Systems (MIS) ● Marketing Management (MM) ● Executive (EMBA) <p>※ 学部課程でビジネス以外の専攻の方は最初にFoundation Course(最大18単位)を追加で履修する必要があります。</p> 
<p>Monroe College https://www.monroecollege.edu ニューヨーク市マンハッタン郊外 入学日:3学期制(1月・4月・9月) 英語力:TOEFL69 学費(年間):\$16,074(2学期)×2年間=\$32,148 奨学金 ◇ 授業料:年間\$2,000~\$5,000 滞在方法:学生寮</p>	<p>MBAエリア</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Finance ● Marketing ● Healthcare Management ● Hospitality ● Human Resources ● Information Technology ● Accounting ● Business Analytics ● Supply Chain Management ● Project Management 
<p>Work & Study</p>	<p>このプログラムではCPTを活用し、働きながら修士課程を履修することで、学位と就労経験を同時に取得し、留学期間と留学費用を節約できます。</p>

手続きの流れ	<ol style="list-style-type: none"> 1. カウンセリング: 履歴書・成績証明書・英語力証明を提出し、出願する大学を決定し、留学プランを組み立てます。 2. 留学申込み(申込書及び出願書類の提出)⇒申込金及び出願費用のお支払い 3. 出願手続き⇒入学許可⇒I-20(入学許可証の発行) 4. オンライン・コースの受講 5. 学生ビザ申請書類の準備⇒F-1ビザ申請⇒ビザ発給 6. 渡航手配: 航空券・海外旅行保険・滞在先の手配 7. 渡航前オリエンテーション⇒出発⇒アメリカ入国⇒入国審査 8. 入学初日⇒オリエンテーション⇒履修登録⇒就業開始 9. 就職活動⇒雇用契約⇒大学の承認(I-20にサイン)⇒Social Security Number取得及び銀行口座開設 10. Work(フルタイムorパートタイム) & Study(昼間のクラス・夜間クラス・週末クラス・オンラインコース)
卒業までの 就学期間	<p>MBAの卒業単位数(必修・選択)は概ね36単位で、それに加えて、毎学期インターンシップ・コース(1単位)を履修します。留学生は毎学期最低9単位を履修する必要がありますので、卒業までに約2年間(4学期)が必要です。早く卒業したい場合、渡航前にオンラインでビジネス・コースを受講し、就学中はパートタイムのインターンシップで履修科目を増やした方がいいでしょう。夏休み期間中はサマーセッションの受講またはフルタイム・インターンシップ。</p> <p>留学プラン(例)</p> <p>A) ビジネス・コース(1学期12単位×3学期): 約1年半 B) CPTインターンシップ: 就学中パートタイム(週20時間以内)またはフルタイム(12ヶ月未満) C) 卒業後OPTを取得し、1年間フルタイムの就労。H-1b(就労ビザ)は大学院卒が設定され、MBA取得者に有利!</p>
参加条件	<ol style="list-style-type: none"> ① 日本または海外(アメリカを含む)の大学の卒業生。 ② 大学のGPAが3.0以上(一部の大学は2.5でも可)。また、就学期間中はGPA3.0以上を維持すること。 ③ 出願する大学が要求する英語スコアをクリアすること。スコアが満たない方は付属英語コースまたは提携語学学校からのパスウェイ入学が可能です。 ④ 大学の専攻がビジネス系以外の場合、渡航前にオンライン・コースを受講するか、最初の学期中にビジネス系のPrerequisite(事前必修科目)を履修することで、MBAコースへの入学が可能になります。 ⑤ Westcliff Universityは大学での専攻と職歴は不問です。
費用について (税込み)	<p>プログラム費用 ¥200,000</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 出願手続き代行 1校分/奨学金の申請(留学生枠・予算がある場合のみ) ② Evaluation Report(日本の高校・大学の成績評価レポート)の申請案内 ③ 出願費用及び授業料の支払い代行 ④ 滞在先の手配(学生寮のみ) ⑤ 渡航準備の案内: 航空券・海外旅行保険・携帯電話とWIFI等 ⑥ 出発前オリエンテーション ⑦ 留学スタートアップ費用及び1年間の生活サポート <p>◇ スポット・コーチング: アメリカ在住カウンセラーとのビデオミーティング ◇ 現地到着後の生活立ち上げサポート/必要な物資調達などのご相談 ◇ 授業履修についてのご相談 ◇ 留学中の就労に関するアドバイス 仕事の探し方/CPTの申請/Social Security Number申請/銀行口座開設/Tax及び還付</p> <p>費用に含まれないもの</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 出願費用: Application Fee/Evaluation Report Fee/ビジネス便送料 ② 留学費用: 学費・寮費・食費・諸費用・留学生保険料 ③ 航空券代 ④ 海外旅行保険料 ⑤ 学生ビザ申請サポート ¥22,000 申請書作成/代行費用の支払い代行/ビザ面接予約 ⑥ F-1ビザ申請料 \$160.00/SEVIS Fee \$350.00 <p>オプション</p> <ol style="list-style-type: none"> ① エッセイ&レジュメ添削: ¥10,000 ② 国内英語事前研修費用・TOEFL対策講座: 次ページ参照。 ③ オンライン・ビジネス・コース: 渡航前に履修することで事前に卒業単位を取得します。 ④ 卒業後OPTでのインターン先手配: ホテルをメインに紹介しておりますので、ご相談ください。



オンラインコース：TOEFL対策／大学ESL／正規クラス（単位履修&学位取得）

国内事前英語研修(オンライン講座)

10の特徴	<ol style="list-style-type: none"> 1. 大学でESLコースを受講せずに直接入学することで、留学期間と留学費用(半年～1年間)を節約できる！ 2. 対面授業で大好評のTOEFL対策クラスのノウハウをフルに導入！ 3. 一流の執筆者たちが作成した最先端のハイクオリティなオリジナル教材！ 4. 名門大学のESLコース1学期分(週25時間×16週間)と同様の確かな英語学習効果！ 5. 通信講座のためいつでもどこでも学習可能！ 6. 日本人のTOEFL学習に特化した日本人のための教材！ 7. 日本唯一の回数無制限でのライティング添削！ライティング力がアメリカの大学での勉強に一番重要です！ 8. 容易な成績管理や進捗管理、担当スタッフによるアドバイス体制！ 9. 多数の日本人の大学留学を成功に導いてきた確かな実績！ 10. 膨大な学習量のある高品質学習教材でありながら格安の費用設定！
カリキュラム 受講料(税込み)	<p>初級 ¥407,000 * TOEFL45点以上を目指す第一ステージ(400時間 4～6ヶ月間) 中級 ¥407,000 * TOEFL61点以上を目指す第二ステージ(400時間 4～6ヶ月間) 上級 ¥418,000 * TOEFL79点以上を目指す第三ステージ(400時間 4～6ヶ月間) ★奨学金プログラム参加者への特典(国内スカシップ)★ 購入した1ステージを全て修了した方で、希望する方は2つ目のステージ、さらには3つ目のステージを無料で学習することが可能です(但し、添削が必要なwritingは含まれず、教材パッケージの発送はいたしません)。 英語力初級レベルの方が留学の1年以上前から初級コースを開始すると、渡航までに上級レベルを修了できます！</p>

TOEFL iBT (R) TEST 対策パワーアップ 80+

- 忙しくてまとまった学習時間が取れない。今の学習方法で限界を感じている。いい学習教材が見つからない。
- 本格的に学習を始める前の準備に自宅学習教材としてお薦め！
- 費用を抑えてTOEFL対策を始めたい。とにかくスコア80を達成したい！

カリキュラム Reading 動画レッスン 10時間 Listening 動画レッスン 10時間 Writing 動画レッスン 10時間 Speaking 動画レッスン 10時間	受講料(税込み): 通常版 ¥39,900(4ヶ月間) スコア保証版 ¥44,900 * TOEFL80を達成するまで最長12ヶ月間学習可能。
--	--

パワーアップ80+の特徴

80点に到達する最短距離のメソッドとして設計された動画教材!

**1セクション 10時間
4セクション 40時間
短期間で学習完了できる!**

電子黒板の前に講師が立つ、ライブスタイルの動画。身振り手振りで、わかりやすい!飽きにくい!

アゴスの攻略エッセンスを抽出して作ったアゴストラテジ凝縮版!

ビデオのみで完結する自主学習型、自分のペースですすめられる

**Windows,Mac,Android
iPhone,iPad マルチデバイス対応**

4セクションの攻略法を手頃な値段で体験できる!

1つの動画が平均15分間スキマ時間の学習に最適!

セクション別に専任の講師が解説を担当!

アメリカの大学のオンラインコース

渡米前の受講で、留学先の大学の単位へ編入し、留学期間・留学費用の節約に!また、日本のいながらアメリカの大学の学位を取得!

University of Arizona Global Campus <https://globalcampus.arizona.edu/>

授業料: \$510 × 12 単位 × 2 学期 = 年間 \$12,240 * 日本人学生対象奨学金 \$1,000 ~ \$3,000 の割引

University of Massachusetts Boston <https://umbinternationaldirect.org/ac-live/> 授業料: 1 年間 \$14,000

American Collegiate <https://americancollegiate.com/> 授業料: 1 年間 \$14,000

Westcliff University <https://www.westcliff.edu/> ビジネス専攻の学生にお薦め(1科目から受講可能)!

REAL(Reimaging English as an Additional Language) 大学のESLクラスをオンラインで受講(3単位取得)!

レベル: 8レベル 時間数: 週25時間 × 8週間 = 200時間(週7時間 Live Class + 週18時間録画映像クラス/いつでも受講可)

授業料: 8週間コース \$1,000 ⇒ 奨学金 25%OFF ⇒ \$750

学部課程: 1科目(3単位) \$1,200 ⇒ 奨学金 25%OFF ⇒ \$900 修士課程: 1科目(3単位) \$1,995 ⇒ 25%OFF ⇒ \$1,496.25